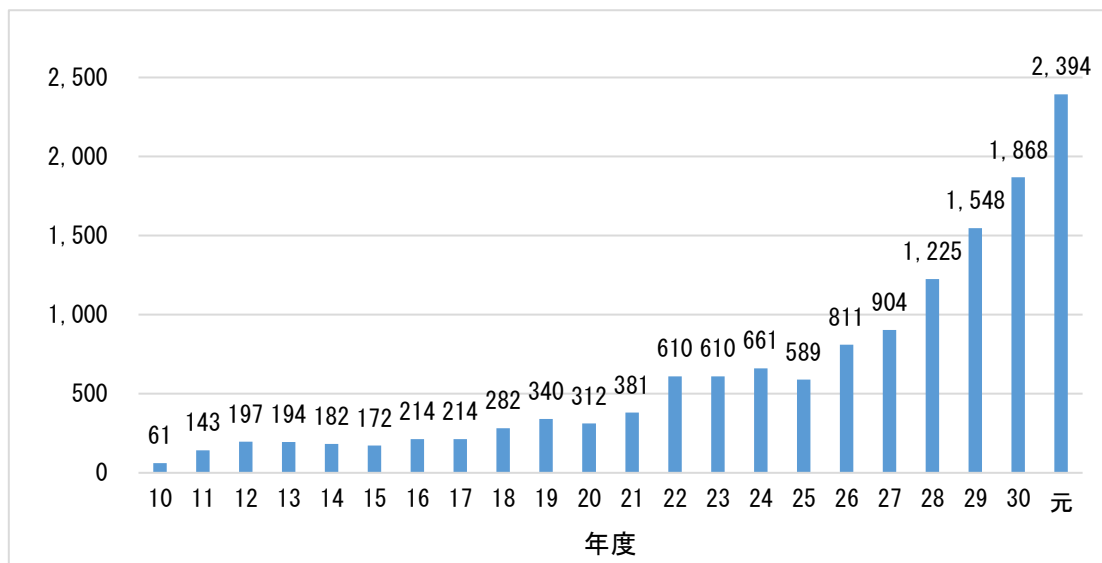


神戸市における児童虐待相談の状況 (報告)
 (令和元年度)

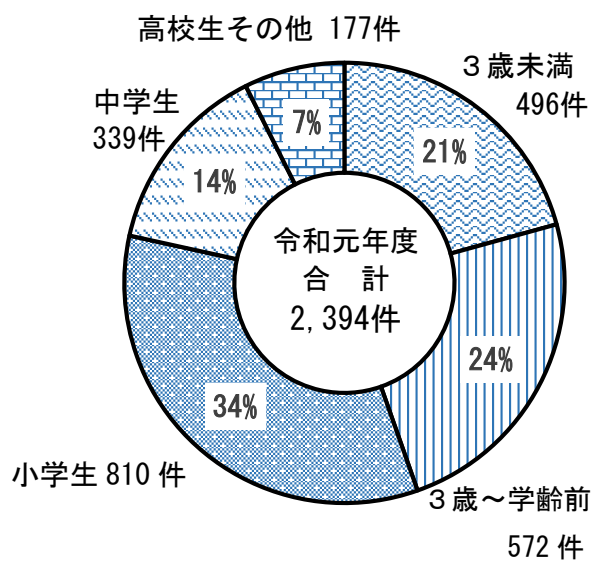
1. こども家庭センター

(1) 令和元年度の相談・通告の総件数 2,394 件
 前年度比 128.2%、526 件増加 (平成 30 年度 1,868 件)

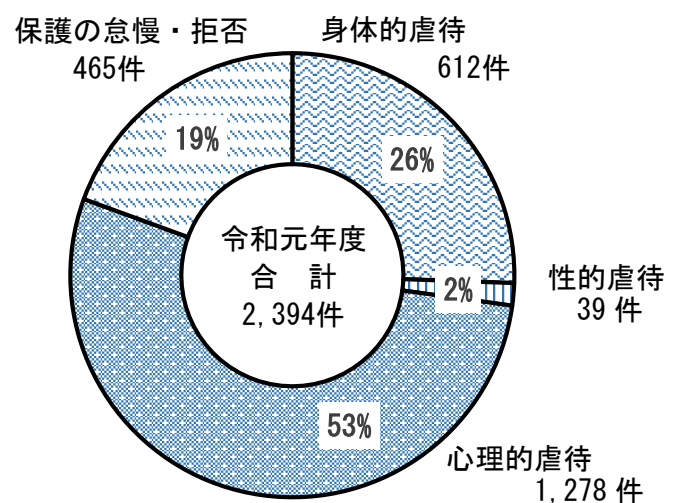


(2) 各種統計

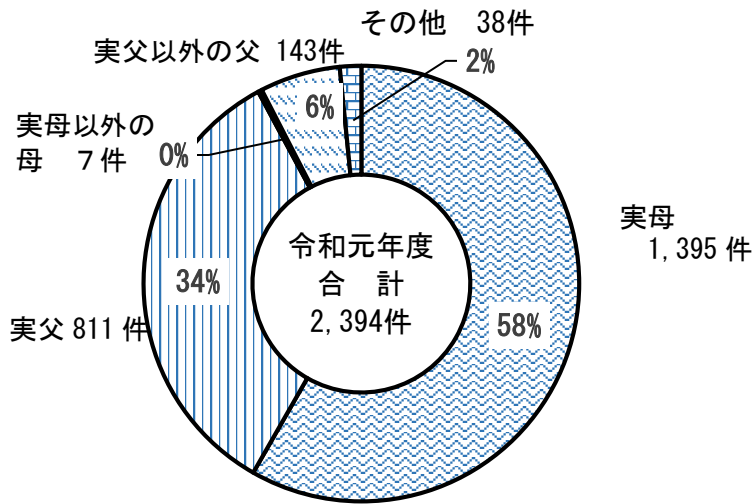
①年齢構成別件数



②相談種別件数



③虐待者別件数



④相談経路別件数

(件)

区・支所	都道府県 政令市		警 察	児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー	家 庭 裁 判 所	医 療 機 関	児童福祉施設		学校等		里 親	児 童 委 員	家族						親 戚	近 隣 ・ 知 人	児 童 本 人	そ の 他	合 計
	児 童 相 談 所	そ の 他					保 育 所 等	そ の 他 児 童 福 祉 施 設	幼 稚 園	学 校			虐待者本人			虐待者以外							
													父 親	母 親	そ の 他	父 親	母 親	そ の 他					
91	156	32	1,266	1	1	29	18	10	1	130	2	4	2	31	0	55	30	14	44	424	34	19	2,394

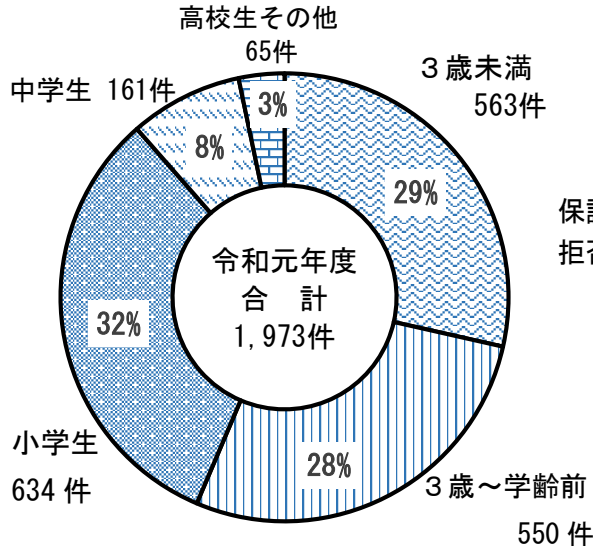
区・支所からの通告が前年比 197.8%、学校からの通告が前年比 216.7%と大幅に増加している。

2. 各区役所・支所

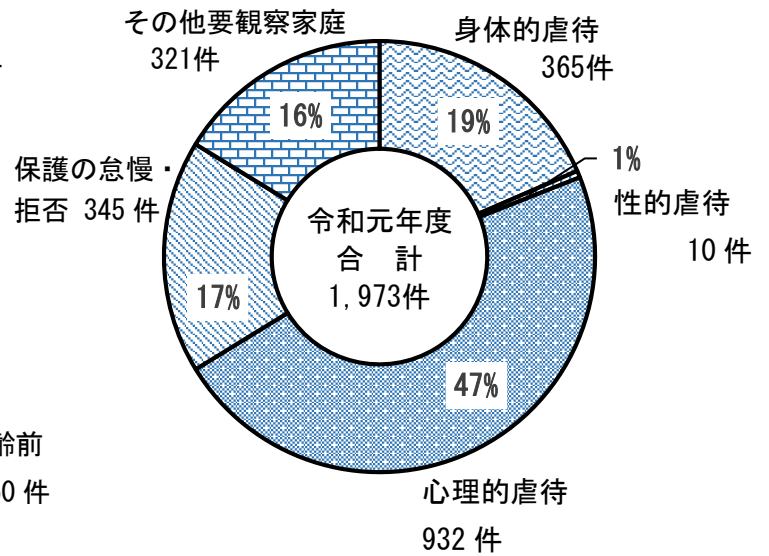
(1) 令和元年度の相談・通告の総件数 1,973 件
前年度比 133.4%、494 件増加（平成 30 年度 1,479 件）

(2) 各種統計

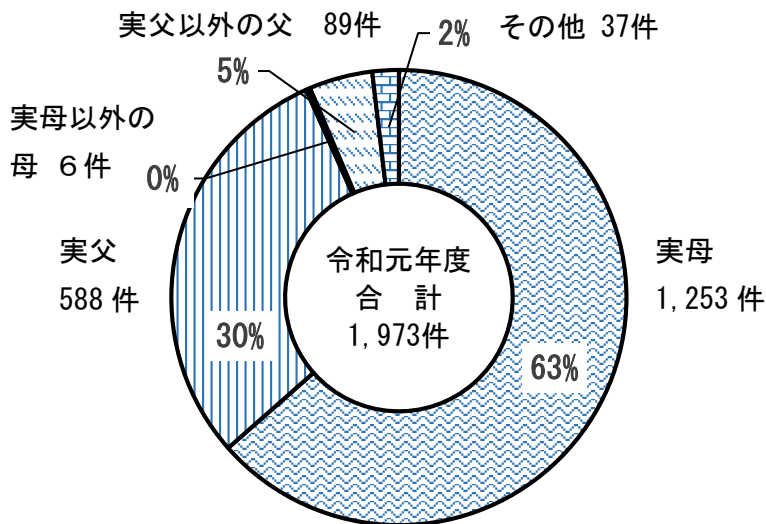
①年齢構成別件数



②相談種別件数



③虐待者別件数



④相談経路別件数

(件)

こども家庭センター	行政機関	児童福祉施設		学校等		医療機関	民生委員・児童委員	家族			親戚	近隣・知人	その他	合計
		保育所等	その他児童福祉施設	幼稚園	学校			父親	母親	その他				
805	474	126	16	6	180	58	35	7	65	7	8	123	63	1,973

3. 神戸市における重大な事案

- (1) 令和元年7月 養父がフォークで高校生の児童の胸を刺した事案
- (2) 令和元年11月 両親が自宅に乳幼児4人を長時間放置し、両親の帰宅後、生後3か月の乳児の死亡が確認された事案
- (3) 令和2年3月 母親が、飲食店内のトイレに新生児を放置した事案

4. 令和元年度における児童虐待防止対策の取り組み

- (1) こども家庭センターの体制強化
 - ・児童福祉司4名、児童心理司2名を増員のほか、移転調整のための係長1名 一時保護所職員2名を増員
 - ・令和元年10月から児童福祉法務専門官（弁護士）を配置
- (2) 各区・支所の体制強化
 - ・ケースワークの充実を図るため、要保護児童対策地域協議会実務者会議に、学識経験者や弁護士等のスーパーバイザーを配置
 - ・地域での支援を充実させるため、教育委員会の指導主事やスクールソーシャルワーカーを同会議の構成員として追加
- (3) 児童家庭支援センターの活用
 - ・新たに1か所の児童家庭支援センターが開設（計3か所）

【参考】令和2年度における児童虐待防止対策の取り組み

- ・こども家庭センターの体制強化
児童福祉司9名、児童心理司2名を増員のほか、一時保護所職員2名を増員
- ・各区・支所の体制強化
各区・支所に家庭支援担当係長1名を配置（計11名）